

令和3年度「建築士定期講習」開催のご案内

一般社団法人北海道建築士事務所協会

(連絡先: 電話 011-231-3165)

建築士事務所に所属するすべての建築士は、3年ごとに国土交通大臣の登録を受けた登録講習機関(登録講習機関: 公益財団法人建築技術教育普及センター、実施協力機関: 一般社団法人北海道建築士事務所協会)が行う「建築士定期講習」を受講することが義務付けられています。

今年度は、平成30年4月から平成31年3月までに受講された方、平成30年度に建築士試験に合格し建築士事務所に所属されている方が受講年度となります。

札幌会場を、11月26日(金)DVD講習にて追加開催いたします。講習会場は、北海道自治労会館です。

■ 講習日及び講習会場

	開催日	開催地	講習会場及び所在地	会場コード	定員	受付期間
第三期	10月12日(火)	札幌	北海道第二水産ビル 札幌市中央区北3条西7丁目1番地	1A-64	150名	受付終了
	11月26日(金)	札幌 [DVD講習]	北海道自治労会館(追加開催) 札幌市北区北6条西7丁目5-3	1A-67	100名	10月29日迄 延長します

※ 受付期間中でも、定員に達した場合は受付を終了させていただきますので、ご承諾ください。

- (1) 駐車場については、確保できない講習会場がありますので、ご留意願います。
- (2) 昼食については、講習会場内に十分な施設がありませんので、ご留意願います。

■ 受講手数料(テキスト代を含む)

12,980円(消費税を含む) 受講しなかった場合でも返還されません。

■ 受講申込関係書類の配布

- ・**郵送配布** 平成30年度(平成30年4月～平成31年3月)に、当協会又は(一社)北海道建築士会主催の講習を受講された方には、プレ印字申込書が自宅に送付されますので、そちらをご使用ください。
- ・**窓口配布** 北海道建築士事務所協会及び事務所登録の手続きをした道内19支部(土曜日、日曜日、祝日は除く)
- ・**ダウンロード版配布** 当協会ホームページ(<http://www.do-kjk.or.jp>)からダウンロードできます。

■ 受講申込書の受付

(1) 窓口受付(土曜日、日曜日、祝日は除く)

受講申込書に必要事項を記入し、必要書類を添付の上、北海道建築士事務所協会(本部)又は事務所登録の手続きをした道内19支部で受付した場合、その場で受講票を発行しお渡します。

(2) 郵送受付

受講申込書に必要事項を記入し、必要書類を添付の上、北海道建築士事務所協会(本部)又は事務所登録の手続きをした道内19支部に簡易書留にて郵送。受講票は、後日郵送いたしますので**84円切手を貼った返信用封筒に宛名を記入して同封ください。**

(3) インターネットによる受講申込

公益財団法人建築技術教育普及センターホームページ(<https://jaeictkosyu.jp/jaeicteikikosyu/>)からの申込ができます。

■ 講習スケジュール

時刻	項目	内容	時間	備考
9:10 ~ 9:20	受講説明	講習概要の説明、受講注意事項の説明	10分	
9:20 ~ 10:35	講義	I 建築物の建築に関する法令に関する科目① 1 最近の建築関係法令の動き	75分	
10:35 ~ 10:45		(休憩)		
10:45 ~ 11:45	講義	I 建築物の建築に関する法令に関する科目② 2 建築基準法 3 建築士法	60分	
11:45 ~ 12:45		(休憩・昼食)		
12:45 ~ 13:30	講義	I 建築物の建築に関する法令に関する科目③ (別冊テキスト)	45分	
13:30 ~ 13:40		(休憩)		
13:40 ~ 14:35	講義	II 設計及び工事監理に関する科目 1 職業倫理、社会情勢等	55分	
14:35 ~ 14:45		(休憩)		
14:45 ~ 15:50	講義	II 設計及び工事監理に関する科目 2 最近の新技术、最近の重要技術項目等	65分	
15:50 ~ 16:05		(休憩・修了考査準備)		
16:05 ~ 16:15	修了考査説明	修了考査注意事項の説明、問題・解答用紙の配付	10分	
16:15 ~ 17:15	修了考査 (テキスト参照可)	一級建築士 40問 二級建築士 35問 木造建築士 30問	60分	
17:15 ~ 17:25	解答用紙回収	解答用紙の回収・確認	10分	

※ 修了考査の解答用紙への記入には、HBの黒鉛筆又はシャープペン・消しゴムが必要ですのでご用意ください。

- (1) 受講すべき講義の一部でも欠席した場合は、修了考査を受けることができません。
- (2) 一級建築士、二級建築士及び木造建築士の講義時間、講義内容は同一ですが、修了考査の問題数が異なります。